

蒲郡市立蒲郡中学校

令和7年度 学校評価について



本アンケートについて、多くの保護者の皆様にご回答いただきましてありがとうございます。また、よりよい学校経営づくりのヒントとなる忌憚のないご意見を多くいただきました。この結果につきましては、今後の本校教育活動に生かしていきたいと思っております。

令和7年度 蒲郡中 学校評価アンケート まとめ

令和7年12月1日(月)～12日(金)に行いました令和7年度学校評価アンケートについて、結果をまとめました。なお、結果の考察に際しては、各問の回答「A よくあてはまる」「B だいたいあてはまる」「C あまりあてはまらない」「D 全くあてはまらない」それぞれの割合及び昨年度との比較、また、「A+B あてはまる」「C+D あてはまらない」と捉えたときの割合及び昨年度との比較を元に検討いたしました。以下に結果が顕著であったものを中心に述べさせていただきます。本アンケート結果を本年度の教育実践の振り返りとして、次年度の活動につなげていきたいと考えています。ご協力ありがとうございました。

問1「学校に行くのは楽しい」について「A よくあてはまる」と答えた生徒は、昨年度よりも6.8ポイント増え55.5%となり、調査開始以来最も高い割合となりました。保護者の「お子さんは楽しく学校に通っている」についても同様に「A よくあてはまる」と答えた割合は昨年度より4.4ポイント増え40.1%となりました、また、「A+B あてはまる」で比較した場合でも生徒、保護者ともに9割を超えています。

問2「授業は分かりやすく、楽しく学習している」「先生は授業を工夫し、分かりやすく楽しい授業に努めていると思う」についても「A+B あてはまる」と答えた割合が生徒で91.1%、保護者で92.2%とどちらも昨年度より増え、9割を超えました。さらに生徒の問8「授業では課題の解決に向けて自分で考え自分から取り組んでいたと思う」について、「A よくあてはまる」と答えた生徒が昨年度より5.0ポイント増え35.1%となり、「A+B あてはまる」と答えた生徒も88.8%と昨年度より6.3ポイント増えています。これらから、多くの子どもたちは学校生活や授業を楽しみながら前向きに生活していることが分かります。

さらに問7「学校の規則を守っている」「お子さんは、社会や学校の規則を守って生活している」について「A+B あてはまる」と答えた生徒が1.3ポイント増え、98.2%と全回答中最も高い割合になりました。昨年度「生活のきまり」を全校で検討し改正しました。その中で、生徒たちに、自分たちで生活をよりよくしようとする規範意識が高まってきた成果だと考えます。

生徒の問13「家の人と進路などの将来のことについてよく話す」について「A+B あてはまる」と答えた割合は78.5%となり昨年度より5.8ポイント増えました。保護者の「家庭では、お子さんとの会話はできていると思う」についても「A+B あてはまる」と答えた割合は91.2%と昨年度より増えています。ぜひご家庭で将来の夢や目標について、どんな大人になりたいのか、なっしてほしいのか等、お子さんと話す機会をさらに増やしていただければと思います。

問9「地域や学校ではあいさつがよくできている」について「A よくあてはまる」と答えた生徒が昨年度よ

り 5.9 ポイント増え 46.8%となりました。おとし令和 5 年度調査の 30.9%から比べると、2 年間で 15 ポイント増えています。これは、蒲中学区学校運営協議会を中心として「地域とともにある学校づくり」を進めるなかで、蒲中学区の小中学校四校で一斉に「蒲中学区あいさつ運動」を行うなど、あいさつを基盤として地域との連携を強化しようと取り組んだ成果だと考えます。

それに伴って問 10「地域や社会に貢献したい気持ちがある」についても「A+B あてはまる」の割合が昨年度より 3.1 ポイント増えて 81.7%と増加しました。今後は「A よくあてはまる」と答える生徒が増加するよう、地域や社会のなかで自分の役割や将来の生き方を主体的に学ぶ機会をさらに設けたいと考えています。

問 5「難しいことでも、失敗を恐れずに挑戦している」「お子さんは、難しいことでも、失敗を恐れずに挑戦している」について「A+B あてはまる」と答えた生徒の割合は昨年度より 5.0 ポイント増え 73.4%となり、保護者でも 67.9%と昨年度より高い割合になりました。今年度、「信歩」をスローガンに掲げ、生徒全員で着実に成長しようと取り組んできた生徒会活動の成果とも言えます。

一方で「A よくあてはまる」と答えた生徒は昨年度より 4.7 ポイント増え 21.3%となりましたが、全項目の中で最も低い割合となっています。生徒たちが、仲間や教師、保護者や地域に見守られながら楽しく学校生活を送っている今だからこそ、自分の興味関心がもてる新しいことや難しいことにあえてチャレンジできる機会を設けることが、今後蒲郡中学校の目指すべき方向になると考えます。

蒲郡中学校の生徒たちが、なりたい自分になれるように、また、次代の地域社会を創る主体的で創造力あふれる生徒になれるように、学校と家庭、地域社会が一体となって教育活動を推進していきたいと思えます。どうぞご協力をよろしくお願いいたします。

その他、自由記述欄にも多くの学校をよりよくするための回答をいただきました。今回より、各質問についてのご意見を中心にお答えいただきました。ご意見は校長、教頭等で「全て」読ませていただきました。ご意見の趣旨を読み取り、下記に主なものをまとめました。すぐに改善できるもの、次年度への検討に回すもの等、担当で検討してまいります。

問 1 「お子さんは、楽しく学校に通っている」

- ・友達も先生のこと信頼できて、毎日、安心して楽しく学校へ行っています。ありがとうございます。
- ・学校に行きたくない、とよく言う。理由を聞いたびめんどくさいと言う。休みの日も外に出ようとせず自宅でゴロゴロしてばかりで体力がなく外に連れ出すとすぐ疲れて座ったり眠そうにしたりする。

問 2 「先生は授業を工夫し、分かりやすく楽しい授業に努めていると思う」

- ・子どもから聞いた話だと、生徒の態度にかなりばらつきがあるかと思えます。先生方も大変でしょうがよろしくお願いいたします。
- ・先生は工夫して授業をしてくれて、子ども達も楽しく受けているようでありがとうございます。しかし、学力と

しては理解できずに付いていけない子もいます。義務教育ですので、そこにも力を入れて底上げしていただけるとさらによいと思います。

・担任の先生が本当に良かったと思っています。先日の授業参観でもクラス全体の雰囲気がとても良かったですし、子ども達が主体的に取り組んでいる姿が印象的でした。努力することや苦手なことでも前向きに取り組み、続けていくことの大切さを伝え1人1人の成長をロジカルに管理してくれている点も良いです。

・授業の内容がよく分からない。保健体育のテストが、座学なしで行われるのが理解できない。期末テストが二日間で8教科行なわれるのは無理があるのでは？三日間に出来ないのでしょうか？

・回答の仕様が分かりません。これは生徒向けの質問ではないのでしょうか？

・ほとんど授業をみたことないから分からない

・分からないところ、困りごとがあったとしても 授業の内容が一方的(ひたすら板書をとらせる等)で相談する余裕もないようです。

・授業を自習にしてまで、生徒指導をするのは違うと思います。指導するべき子に必要な時間だとは思いますが、授業は授業で行って欲しい。後から授業時間が足りなくて駆け足になるのは困ります。みんながみんな塾に通っているわけではないので、考慮してください。

問3「お子さんは蒲郡中の生徒であることに誇りをもっていると思う」

・誇りに思っているまではよく分からないが、困ってはいないと思う。

問5「お子さんは、難しいことでも失敗を恐れなくて挑戦している」

・今まで経験の無かった事を、担任の先生が背中を押して励ましてくださったおかげで大きな成長を見ることができました。ありがとうございました。

問6「お子さんは、将来の夢や目標について家族とよく話す」

・将来については、まだあまりよくわかっていないと思うので、高校や将来について、いろいろな選択肢があることを知る機会があるといいなと思います。

・受験のサポートがとても手厚く、感謝しています。

問8「お子さんは、自ら進んで授業や行事等に取り組んでいると思う」

・学校の様子を聞いていると、多少やらされているような感じを受けます。

・学校行事に積極的に参加をしています。ただし、そもそも学校行事のスパンが短すぎるので、真面目に参加している生徒ほど負担が大きく、疲労が蓄積して学習に支障を来していると思います。

・発言することが成績の評価となっていますが、性格によって発言をすることがストレスになる場合もあると思います。

・先生が生徒目線で考えてくれない。子どもが行事を楽しめていないことがあると感じる。

問9「お子さんはあいさつがよくできていると思う」

・あいさつについては、学校などで、登下校中などで挨拶しているか知らないから答えられません

・友達と会った時、挨拶ができない。近所の人にもできない。できても声が小さく相手には伝わってない。

問10「学校と地域でまちぐるみで子どもたちを育てていくことが大切だと思う」

・習い事等でなかなか地域活動に参加できていないです。今後はそのような活動に少しでも活動できたらいいなと思います。

・まちぐるみが大事というならなぜ体育大会を平日にするのか？周りでも仕ことが休めず見ることを諦めている人がたくさんいる。見にくる地域の人も少ない。先生方も平日開催だと自分のお子さんの体育大会は見られない。な

んのために平日やっているのか？土日開催にしていきたい。

- ・地域連携活動をうまく活かして部活動もしくはそれに変わる活動の機会を今後も創出してほしい。
- ・地域イベント参加、ボランティア活動、社会『お店、職人、体験』1つでも多くの事を体験し、共有出来たらいいなと個人的に思います。現代の子どもから大人へ大人から子どもへ。

問 11 「お子さんのことで困った時や悩み事を相談できる先生が学校にいる」

- ・子どもが困っていても相談してもいい雰囲気ではないので、諦めています。それを聞くと親としては苦しいです。受験生なので、一つの言葉でとても追い込んだりするので、言動に気をつけてほしいです。
- ・子どものことで困ったことを相談した時、一緒に解決策を考えてくれ、とても助かりました。
- ・どの先生も親身になって相談に乗ってくださいます。とてもありがたいです。
- ・あまり困りことがないかなあとと思います
- ・子どもが対人トラブルに巻き込まれた際、担任の先生だけでなく学年の先生方で協力して対応いただけてありがたかったです。
- ・懇談などで相談するととても詳しく子どもの様子を教えてください、いつも見ていてくださるのがとても伝わります。小学校でも担任して下さっていたこともあり、相談もしやすいのではないかなと思います。子どもだけでなく保護者もほっとできるように、良いところをたくさん話して下さってありがたいです。いつもありがとうございます。
- ・実際の当事者でなければ回答しづらい質問だと思われます。
- ・家では、友達のお話をよく聞かせてくれる。ですから、相談相手は友達の方が多いと思う。
- ・いつも先生方には子どものことを気にしていただき、大変お世話をかけており、ありがたく思っています。蒲中は先生も生徒もみんなあたたかくて感謝ばかりです。
- ・子どもの様子を見ていても大丈夫そうなので心配はしていませんが、学校の様子や先生との関係は、実際よく分かりません。

問 12 「先生は、お子さんのよいところを認めてくれていると思う」

- ・生活の記録の担任先生の言葉がよく褒めてくださり応援して下さる言葉が書いてあって、いつもありがたいなと思っています。
- ・学級での積極性はありますが、先生がよいところを見てくださっていることはわかっており学校全般を嫌がらず参加できています。ありがとうございます。
- ・不登校気味になり、子どもが休みや早退を希望した時に先生が子どもの気持ちを尊重し、受け止めてくれました。そのお陰で徐々に前向きな気持ちになって学校生活が送れるようになり感謝しています。
- ・先生は子どもの悪い面より良い部分を褒めてくれているので、本人も腐らずに前向きに取り組んでいると思います。
- ・生徒の姿を見て感動して泣いてくれる先生たちがたくさんいることを知り、胸がいっぱいになりました。

問 14 「学級・学年・学校便り等の学校からの配布物は必ず目を通して」

- ・スクールカウンセラーだよりが好きです。
- ・学校から配布物が、子どもからあまりこない。コドモン頼りです。
- ・部活の予定表をコドモンで送って欲しいです
- ・子どもから配布物を渡されることが少なく、配布物があるのか知らないことがあると思う、コドモンで送信してもらえるのは助かります。

・学年通信はコドモンで送ってくださるのでとてもありがたいです。あまりプリントを出さないで先生方の負担でないのなら学級通信もコドモンで送ってくださるとありがたいです。負担になるようでしたら今のままで大丈夫です。

・学校からの配布物は、子どもが親に渡してくれないことが多々あるので、コドモンで予定表など送信していただけるので助かっております。紙で書かないといけないもの以外は、作業が大変ですが全て配信していただくと資源削減できて良いと思います。

問 15「学校内はお子さんが安全に生活できるようになっていると思う」

・学校内は安全だと信じていますが、各家庭においての性教育をしっかりとすべきではないのか心配になります。色々な話を聞くので、大丈夫かなと心配しています。

・生活情報部に所属しています。夏場の暑い時期にエアコンのない被服室で活動していると子どもから聞いています。可能ならばエアコンのある教室に移動させてもらえるとありがたいです。

・子どもたちのリュック(荷物量)があまりに重すぎます。先日あまりに重いので計ったら 17 キロ近くあり驚きました。成長期の背骨が曲がってしまわないか心配です。タブレット学習が導入され、その分は荷が軽くなるかと思いきや、今までの教科書に加えてタブレット端末が追加された状態なのでしょうか？タブレットで見られるものは教科書サイズをもっと小さくするとか(女性雑誌だと同じ内容でサイズ小さい版のものとかありますから)できないものかと思います。蒲郡中だけでは難しい問題かと思いますがきっとどこの中学でも共通の問題かと思うのでどこかで検討されるとよいなと思います。

・不審者が入ってきても分からないのではないかと。不審者が入ってきたときの生徒たちの避難訓練、先生方の対応は訓練されているのかなと思うことがあります。

・自然教室での剣ヶ峰登山の安全性は確保されていたのでしょうか？実際のルートが分からないので何とも言えませんが、剣ヶ峰周辺での熊目撃情報が出ていたようです。また、登山経験のない子どもたちが、軽装備で山登りすることにも疑問に感じました。

・2年生の生徒数に対して、使用して良いトイレの数が少なすぎると思います。2クラスで女子トイレが2つしか使えないと聞いています。10分の短い放課の間にトイレを済ませ、次の授業の準備をすることができず、我慢してしまうこともあるようです。他の階のトイレを使用可にする等安心して学校生活を送れるように配慮をお願いします。

その他のご意見

・いつも書いているのですが 私にはよく分からない、答えられない質問が多いです。分からないので答えられないって選択肢があったらみんなそこを選んでしまうから作れないのでしょうか 半分くらいはぼんやりとした憶測で答えています。

・いつも本当によくやっけていただいています。ありがとうございます。

・質問以外の点で、学校評価の観点から書きたいことがたくさんあります。

・質問にはないですが、部活の縮小が、運動機会や仲間関係、様々な経験の減少になっている気がします。いつもご指導いただき先生方に感謝しています。

・どの先生もすれ違ふと挨拶してくださり、学校全体の雰囲気がいので蒲中に通えてよかったなといつもおもっております。いつも子どもたちを大切にしてくださりありがとうございます。

・いつも先生方には感謝しています。